

岸本 力 チカラ キシミモト バス・リサイタル

デビュー45周年記念

ピアノ 村上弦一郎 バンドネオン 北村 聰 [I-8/III] 朗読 森山 太



2018年
9月5日水

19:00開演 (18:30開場)

東京文化会館
小ホール

JR上野駅公園口

入場料 [全自由席]

一般 4,000円 学生 3,000円

チケット取り扱い

二期会チケットセンター ☎ 03-3796-1831

東京文化会館チケットサービス ☎ 03-5685-0650

★後援

ロシア連邦大使館

ロシア連邦交流庁 (Rossotrudnichestvo)

毎日新聞社/日本・ロシア音楽家協会

二期会ロシア歌曲研究会

二期会ロシア東欧オペラ研究会

公益財団法人東京二期会

マネジメント ★ 公益財団法人東京二期会

お問い合わせ ★ 二期会チケットセンター

☎ 03-3796-1831

ロシア革命から
ラフマニノフ、ショスタコーヴィチ、スヴィリドフへ

セルゲイ・ラフマニノフ
1873-1943

1. 歌うな美しい人よ! 作品4-4
2. 私は恋しい恋をした 作品8-4
3. 私は予言者ではない 作品21-11
4. 春の流れ 作品14-11
5. 忆がつけるでしょう 作品26-3
6. 私たちの誰の心にも 作品34-2
7. ヨハネ福音書より 第15章13節
8. ヴォカリーズ 作品34-14

РАХМАНИНОВ

ドミトリー・ショスタコーヴィチ
1906-1975

- 5つのロマンス
雑誌「クロコデール」より 作品121
1. 白筆の供述書
2. かなわぬ願い
3. 正しい判断
4. イリーンカと牧童
5. 喜び過ぎ

ШОСТАКОВИЧ

ゲオルギー・スヴィリドフ
1915-1998

- エセーニンによる叙事詩
「ともづなを解かれたロシア」より
1. 銀の道 ★
 2. シモンよ、ペトロよ、
どこにいる? 来ておくれ ★
 3. いざこに、いざこに父の家は? ★
 4. 秋めいた声で鳥が鳴く ★
 5. おお故郷よ、幸福な尽きぬ時よ!

СВИРИДОВ
★ 本邦初演

岸本 力 バス・リサイタル

ロシア革命からラフマニノフ、ショスタコーヴィチ、スヴィリドフへ

昨年は、ロシア革命100周年を記念して「革命に翻弄された芸術家たち」と題しましてリサイタルを開催させていただきました。

今回は「ロシア革命からラフマニノフ、ショスタコーヴィチ、スヴィリドフへ」と題しましてリサイタルを企画いたしました。

革命後、アメリカへ亡命したラフマニノフ(1873-1943)。ソ連体制下(スターリン政権)の中で、作品の制約を受け苦悩したショスタコーヴィチ(1906-1975)。ペレストロイカ(構造改革・立て直し)を見届けたスヴィリドフ(1915-1998)。

今回もピアニストに村上弦一郎氏、バンドネオン奏者に北村聰氏、朗読に森山太氏、と共に演奏します。

「哀愁溢れるロシアの歌」の魅力に共鳴してくだされば幸運です。

岸本 力



メドベージェフ大統領とモスクワ郊外の大統領公邸にて(2012年2月17日)

バス

岸本 力

KISHIMOTO Chikara

東京藝術大学卒業、同大学院修了。1973年、日本フィル「第九」、大阪フィル「森の歌」でデビュー。

1976年文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア、オーストリアに留学。1977年ローマ・サンタ・チェチーリア・アカデミー修了。第41回日本音楽コンクール第1位、第17回海外派遣コンクール特別賞、第5回チャイコフスキイ国際コンクールで最優秀歌唱賞。ジュネーブ国際コンクール銀賞。ヴィオッティ国際コンクール銀賞を受賞。NHK-TV・ラジオなどに出演する他に、《第九》《森の歌》などのバス・ソロ、1984年の「ショスタコーヴィチ歌曲のタベ」のリサイタルでは第39回文化庁芸術祭で優秀賞受賞。オペラでは《パリス・ゴドゥノフ》、《夢遊病の女》、《魔笛》、《青ひげ公》、《セヴィリアの理髪師》、《モーツアルトとサリエリ》、《コシ・ファン・トゥッテ》、《フィガロの結婚》、《後宮からの誘拐》、《ドン・カルロ》、《シモン・ポッカネグラ》、《ペレアスとメリザンド》、《ムツエンスク郡のマクベス夫人》、《修道院での結婚》、《シンデレラ》、《修道院での結婚》、《乙女の塔》等、主役級で数多く出演。1992年ショスタコーヴィチ作曲《交響曲第14番》「死者の歌」(秋山和慶指揮/東響)にバス・ソロで出演。1993年にはタン・ドゥン作曲《オーケストラル・シアター II : Re》(岩城宏之指揮/交響)の世界初演に出演し話題を呼んだ。

又2003年、2004年、2006年と日本フィルとの「ロシア民謡コンサート」を開催し成功をおさめた。

キング・インターナショナルより『つかれた太陽一岸本力・ロシア民謡集』をリリース。

2012年「ブーシキン・メダル受章記念リサイタル」開催。2013年「デビュー40周年記念リサイタル」開催。2016年「第30回 岸本力 バス・リサイタルショスタコーヴィチ生誕110年記念」開催。ロシア音楽をライフワークにしており、未知の歌曲群の紹介、ロシア歌曲集の編集などの活動は目覚ましく、日本屈指のバス歌手であると同時に、ロシア音楽の第一人者である。

2010年12月「永年にわたり、ロシア芸術歌曲や民謡を中心に優れた演奏をし、我が国におけるロシア音楽の普及・振興に多大な貢献をしたとして」文化庁長官表彰賞受賞。

2012年2月ロシアのメドベージェフ大統領から、ロシア文化の振興への貢献を讃え日本人歌手として初めてのブーシキン・メダル(ロシア文化勲章)受章。2012年11月茨木市民栄誉賞受賞。2015年ロシア声楽コンクール主催。

武藏野音楽大学、同大学院、桐朋学園大学大学院 各非常勤講師。日本音楽コンクール、静岡国際オペラコンクール、チェコ音楽コンクール、学生音楽コンクール等の各審査員歴任。二期会、日本演奏連盟各会員。日本・ロシア音楽家協会副会長。二期会ロシア歌曲研究会及び二期会ロシア東欧オペラ研究会代表。

ピアノ

村上弦一郎

MURAKAMI Gen-ichiro



1971年、第40回 NHK 毎日音楽コンクール第一位を得、

翌年ショパン協会の主催でデビュー。1973年桐朋学園大学卒業後、ルーマニアのブカレスト音楽院へ留学。各国のコンクールで上位入賞。1978年にはチャイコフスキイ国際コンクールでファイナルディプロマを獲得している。

国内、ヨーロッパ各地で、リサイタルをはじめ、室内楽、各オーケストラとの共演、放送局での録音、と幅広く活動。2002年9月には、GEN 室内管弦楽団を結成。2004年には渡欧し、ドイツ・ハイデルベルク公演、コンセルトのタベで好評を博した。ディヌ・リバッティ国際コンクール(ブカレスト)、日本音楽コンクールを始め数多くのコンクールでの審査員を務める。2000年4月~2001年3月ハイデルベルク大学客員研究員(ドイツ)。2011年8月23日に「村上弦一郎デビュー40周年記念演奏会」(サントリーニホール)開催。山口県文化功労賞、岩国市久能賞受賞。

現在、桐朋学園大学教授。

バンドネオン

北村 聰

KITAMURA Satoshi



関西大学在学中にバンドネオンに出会い小松亮太に師事、

アルゼンチンでフリオ・バネのレッスンを受ける。世界各国のタンゴフェスティバルに出演。11年元ビアンソラ五重奏団ピアニスト、パブロ・シーグレルのアジアチームに抜擢される。14年東京オペラシティのリサイタルシリーズB→Cに出演。好評を得る。

これまでに須川辰也、鈴木大介、波多野聰美、菊地成孔、川井郁子、夏木マリ、エゴラッピン、中島ノブユキ、ピクトル・ラバジェン、仙台フィル等と共演。NHK「龍馬伝」「八重の桜」「まれ」、映画「そこのみにて光輝く」をはじめ様々な録音に参加している。

現在、喜多直毅クアルテット、西塔祐三 & オルケスタティビカ・パンパ、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza 等数多くのバンドに在籍、活動中。

朗読

森山 太 俳優

MORIYAMA Futoshi



これまでに1000本以上に上る多種多様の舞台に出演。最

近では CHONG Tze Chien 氏演出「SEED うえる」(アジア舞台芸術祭2014国際協同クリエーション作品) 東京公演・シンガポール公演に出演、好評を博す。また、オペラ「魔笛」に役者として出演しザラストロ役を好演。オペレッタ「こうもり」フロッシュ役では常に好評を博す。その他、岡田直氏演出「夜叉ヶ池」「雨月物語・蛇性の姫」(利賀演出家コンクール2007優秀演出家賞受賞作品)、花山らら氏演出「WとMとOの○○の悲劇」「月月くらげ」(いずれも主演)、西村友氏指揮「兵士の物語」「ハーメルンの笛吹き男」など、数多くの舞台に出演。

俳優として活動を続ける一方、「椿姫」「蝶々夫人」「マクベス」「魔笛」「オランタ」等のオペラ演出を手がけその手腕を発揮。台本作家としても定評がある。現在では舞台・映像・CMと多方面に渡って活躍中。ダブルフォックス所属。

岸本 力

Video Clip 公開中

「ヴォルガの舟唄」<https://youtu.be/RBaTKFBe56c>

「黒い瞳」<https://youtu.be/9AYpNKA6ZZ8>

